

健康増進プロジェクトの正式名称を決定！ 「みんなの健活プロジェクト」の具体的取組みについて

～2019年4月本格展開に向けて、自社従業員の健康意識向上と地域社会の健康増進を支援～

明治安田生命保険相互会社（執行役社長 根岸 秋男）は、2018年3月に、「お客さま」「地域社会」「働く仲間（自社従業員）」の健康増進の取組みを継続的に支援するプロジェクト（※1）を始動し、2019年4月の本格展開に向けて検討を進めていますが、このたび、プロジェクトの正式名称と2018年度下期に先行展開する取組みを決定しました。

（※1）本プロジェクトは、「日常的な運動の支援」と「定期的なけんしん（健診・検診）の促進」を柱に、毎年の健康診断結果に応じたインセンティブを提供する「①商品（2019年4月発売予定）」、病気の予防・早期発見に資する「②サービス」、そして地域社会の健康増進を支援する「③アクション」の3つの分野で展開していきます。

<2018年3月6日リリース「新たな健康増進プロジェクトの始動について」参照>
https://www.meijiyasuda.co.jp/profile/news/release/2017/pdf/20180306_02.pdf

当社は、健康増進に向けた取組みを自分一人だけで継続することの難しさを考慮して、営業職員等が「対面のアフターフォロー」を通じてお客さまに寄り添い、その取組みを継続的に応援するとともに、お客さま、地域社会のみなさま、そして当社従業員が、「健康に向けた前向きな活動」に一緒になって取り組んでいきたいと考えています。

そのような想いを込めて、本プロジェクトを「みんなの健活プロジェクト」と命名し、また、当社従業員がいち早く「みんなの健活」のサポーターとなるために、10月から、健康意識の向上と健康知識の習得に向けた社内教育プログラムを開始します。

あわせて、地域社会における「運動の支援」と「けんしんの促進」に資するアクションを先行展開するなど、「みんなの健活プロジェクト」を力強く推進してまいります。

【具体的内容は次ページ以下ご参照】

みんなの
健活
プロジェクト

明治安田生命

1. 「みんなの健活プロジェクト」について

- (1) プロジェクト名称に込めた想い
- (2) 自社従業員向けの教育・意識向上プログラム

- ・全国約3万人の営業職員への健康知識教育（「健活サポーター認定プログラム」）
- ・従業員自身による健康増進の取組みの強化

2. 代表的な健康増進アクションの先行展開

- ・「明治安田生命」リーグウォーキング【2018年10月～】
- ・「セルフ健康チェック for みんなの健活」(※2)【2019年1月～】

（※2）2018年9月25日リリース「業界初！“けんしん”の受診促進に向けて、全国で約200回の健康チェックイベントを開催『新たな健康増進アクションの展開とヘルスケアベンチャーとの提携について』」参照
https://www.meijiyasuda.co.jp/profile/news/release/2018/pdf/20180925_02.pdf

1. 「みんなの健活プロジェクト」について（全体像は別紙ご参照）

（1）プロジェクト名称に込めた想い

- ・当社は、現在、検討・準備を進めている健康増進プロジェクトの正式名称を「みんなの健活プロジェクト」と決定しました。
- ・この名称は、「健康は大切だけど、ひとりで何かをはじめるのは難しいもの」との認識のもと、営業職員等が「対面のアフターフォロー」を通じてお客さまに寄り添い、継続的に応援するとともに、お客さま、地域社会のみなさま、そして従業員が「健康に向けた前向きな活動」＝「健活」に、「みんな」で一緒になって取り組んでいきたい、という想いを込めています。
- ・そして、当社としては、この「みんなの健活」の輪を大きく広げることで、社会的にも意義のある大きな運動（ムーブメント）にしていきたいと考えています。
- ・名称ロゴ・カラーは、性別・年代を問わず、幅広いお客さまに気軽に親しみやすい活動として受け入れていただきたいという想いを込めて、丸みのある書体と視認性を重視したわかりやすいデザインで表現しました。

正式名称	みんなの健活プロジェクト
ロゴ	

（2）自社従業員向けの教育・意識向上プログラム

■全国約3万人の営業職員への健康知識教育

- ・お客さまの健康増進を応援するため、全国約3万人の営業職員を対象に、2018年10月から、健康増進意識の向上と健康関連知識の習得等を目的とした新たな社内教育プログラムを開始し、一定の課目を履修した営業職員を「健活サポーター」として認定します。
- ・なお、同プログラムは、営業職員のほか、本社・支社の全従業員も受講します。

■従業員自身による健康増進への取組み強化

- ・あわせて、当社の従業員が率先して健康増進に向けた取組みを行なうため、従業員が取組目標（「私の健康宣言」）を設定するとともに、各所属内の健康増進を推進するリーダーとして全部署に「チーフ健活サポーター」を配置します。

2. 代表的な健康増進アクションの先行展開

■明治安田生命Jリーグウォーキング（注1）

- ・Jリーグや各Jクラブとタイアップし、地域のみなさまが地元のJクラブ選手等と楽しみながら一緒に歩くことで、健康づくりを応援するウォーキングプロジェクトです。
- ・2018年10月から、自治体と地方創生に係る連携協定を締結している地域を中心に、「ウォーキングイベント」を順次開催します。

（注1）「明治安田生命Jリーグウォーキング」については、以下リリース参照

- ・2018年5月18日リリース「『明治安田生命Jリーグウォーキング』『明治安田生命フットサルフェスタ2018』を開催」https://www.meijiyasuda.co.jp/profile/news/release/2018/pdf/20180518_01.pdf
- ・2018年8月24日リリース「『明治安田生命Jリーグウォーキング in SAITAMA』を開催～埼玉県、Jリーグ、浦和レッズ等と協働し、地域のみなさまの健康づくりをサポート～」
https://www.meijiyasuda.co.jp/profile/news/release/2018/pdf/20180824_01.pdf
- ・2018年8月27日リリース「『明治安田生命Jリーグウォーキング』第三弾スタート！～山口県およびレノファ山口とのウォーキングプログラムを開始～」
https://www.meijiyasuda.co.jp/profile/news/release/2018/pdf/20180827_01.pdf

■セルフ健康チェック for みんなの健活（注2）

～【業界初】全国で約200回の健康チェックイベントを開催～

- ・「検体測定室（注3）」届出第一号で46万人超の利用者実績（2018年8月現在）を有するケアプロ株式会社（東京都中野区：代表取締役社長 川添 高志）と提携し、全国の支社等の会議室で自己採血による簡易な血液検査等を行なう機会を提供し、あわせて、医療機関等での受診勧奨等を行なうものです。
- ・2019年1月以降、一部地域で先行展開し、2019年4月から全国の支社等で合計約200回（年間）開催する予定です。保険会社が全国規模で検体測定室による血液検査等の“直接的な機会”を提供する取組みは「業界初」となります（当社調べ）。

（注2）2018年9月25日リリース「業界初！“けんしん”の受診促進に向けて、全国で約200回の健康チェックイベントを開催『新たな健康増進アクションの展開とヘルスケアベンチャーとの提携について』参照
https://www.meijiyasuda.co.jp/profile/news/release/2018/pdf/20180925_02.pdf

（注3）利用者が自ら採取した検体について、事業者が血糖値や中性脂肪等の検体検査を行なうサービスで、診療の用に供しない検査を行なうもの。利用者が自身の検査結果を早期かつ簡便に把握するとともに、事業者が利用者に対して健康診断等の受診勧奨を行なうことで、医療機関への受診を促進し、疾病の予防や早期発見に寄与することが期待される。厚生労働省への届出や利用者への受診勧奨などを示した、「検体測定室に関するガイドライン（平成26年4月9日付医政発0409第4号）」に基づき運営

厚生労働省HP：<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000098580.html> 参照

以 上

「みんなの健活プロジェクト」の全体像

お客さま（個人、企業・団体）

健康を、いっしょに育てよう。

地域社会（未加入者を含む）



働く仲間（自社従業員）

明治安田生命

健康は大切だけど、ひとりで何かをはじめるのは難しいもの。だから、健康をまず「知る」、みんなで「つくる」、いっしょに「続ける」、そんな前向きな「健活」を応援していきます。

営業職員等がお客さまのステップに応じたメニューを継続的に提供

① 健康を「知る」

- ｜セルフ健康チェック for みんなの健活
- ｜お客さまごとの健康アドバイス 等

② 健康を「つくる」

- ｜明治安田生命|リーグウォーキング
- ｜明治安田生命フットサルフェスタ 等

③ 健康を「続ける」

- ｜ご加入後の健診結果等に応じてメリットを提供する健康増進商品
- ｜対面サービスによるサポート